

東日本大震災からの復興への (独) 国立環境研究所の取り組み

大垣 眞一郎

要 旨

(独) 国立環境研究所は東日本大震災への当初の対処から復興への取り組みまで幅広い活動を展開した。地震・津波による災害廃棄物への対処方策調査、避難者への大気健康影響把握、生態系への影響観測等に加え、放射性物質の多媒体環境での挙動把握、放射性物質汚染廃棄物の適正処理方策策定、さらには、復興まちづくりの支援ツール提案などである。それらを総合的に整理した「災害環境研究の俯瞰」の図と文書を作成した。また、環境放射能除染学会におけるワークショップを開催した。国立環境研究所は復興のため諸機関等との緊密な連携をはかり研究業務を続けている。

キーワード：災害環境研究、放射能汚染